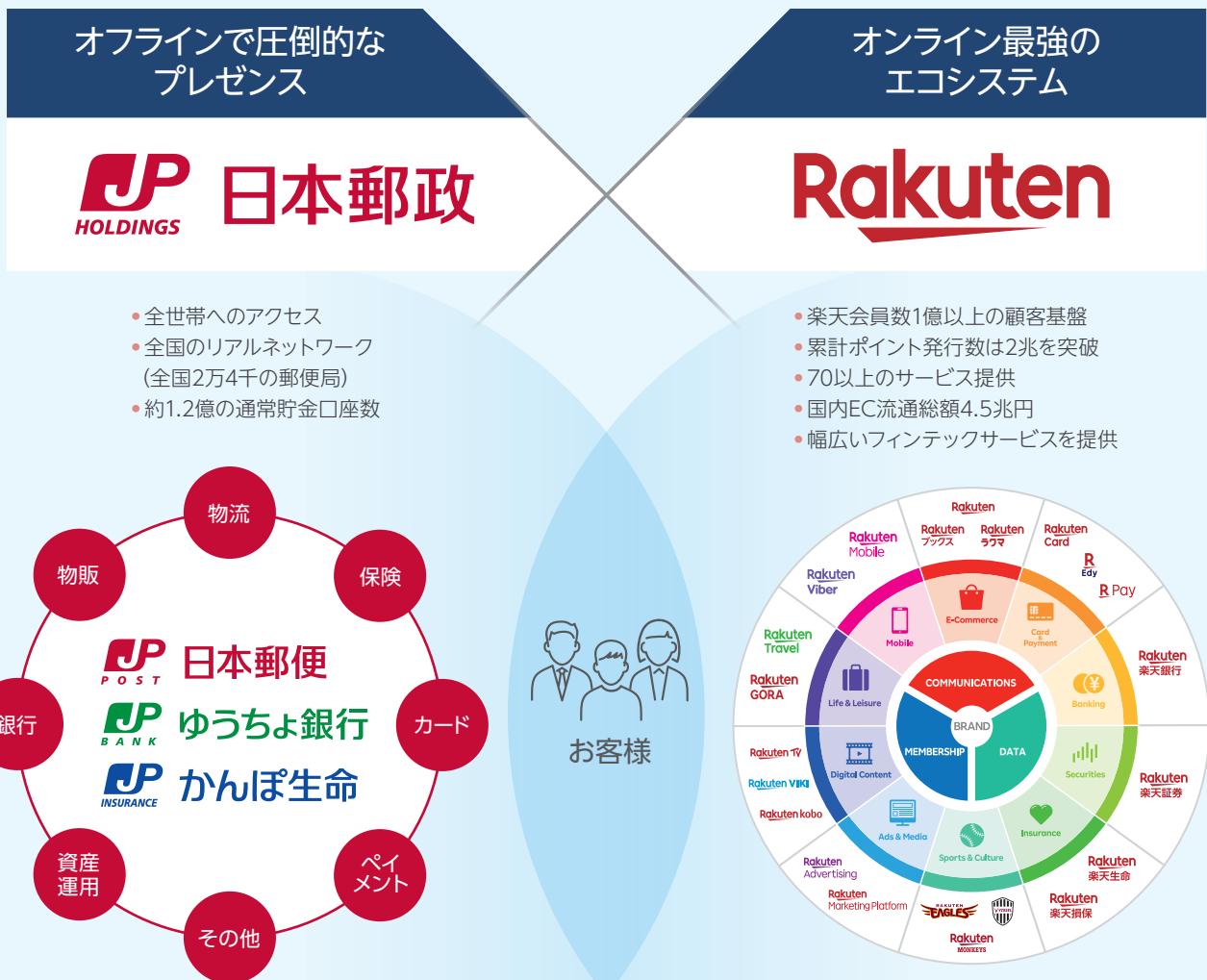


楽天グループとの資本・業務提携

オンライン・オフライン融合による 新たな価値創造

日本郵政グループと楽天グループは、物流、モバイル、DXなど様々な領域での連携を強化することを目的に、資本・業務提携しました。

日本郵政グループは、全国を網羅する郵便局や物流のネットワークを基盤に、人々の生活に必要な不可欠な社会インフラとしての役割を担っています。一方、楽天グループは70以上のサービスと1億以上の楽天会員を有し、独自の経済圏を形成しています。両社グループは、本資本・業務提携に基づき、お客さまの利便性の向上、地域社会への貢献、そして事業の拡大を目的に、両社グループの経営資源や強みを効果的に生かしたシナジーの最大化を図ります。



業務提携の概要

物流	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共同の物流拠点の構築 ・ 共同の配送システム及び受取サービスの構築 ・ RFC(楽天フルフィルメントセンター)の利用拡大及び日本郵便のゆうパック等の利用拡大に向けた、日本郵便・楽天グループ両社の協力・取り組み ・ 上記取り組みのための日本郵便・楽天グループの両社が出資する新会社*の設立、物流DXプラットフォームの共同事業化 <p>※名称：JP楽天ロジスティクス株式会社(英文名称:JP Rakuten Logistics, Inc.) 設立日：2021年7月 資本金：100百万円 出資比率：日本郵便50.1%、楽天グループ49.9% 事業内容：ロジスティクス事業</p>
モバイル	<ul style="list-style-type: none"> ・ 郵便局内のイベントスペースを活用した楽天モバイルの申込み等カウンターの設置 ・ 日本郵便の配達網や郵便局ネットワークを活用したマーケティング施策の実施 ・ 上記取り組みを全国的に実施するための実証実験(郵便局10局、2021年6月から順次開始済)
DX	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本郵政グループのDX推進のための日本郵政グループと楽天グループの間の人材交流に関する協議・検討 ・ 楽天グループによる日本郵政グループのDX推進への協力
金融	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽天カード(ゆうちょ銀行デザイン)の取扱いの開始(2021年内)に向けた準備 ・ 楽天カード(ゆうちょ銀行デザイン)の状況を踏まえた、楽天カードの基盤を活用したゆうちょ銀行を発行主体とするクレジットカードに関する協議・検討 ・ その他のキャッシュレス・ペイメント分野等での協業に関する協議・検討 ・ 保険分野での協業に関する協議・検討
EC	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽天グループが運営するサイト内での日本郵便が取り扱う商品の販売に関する協議・検討 ・ 郵便局内での楽天市場の販売商品の注文申込みの受付に関する協議・検討

両社グループは、以上のほかにも企業価値の向上に資する戦略的な提携について協議、検討します。

※2021年4月28日付で公表した内容をその後の協議を踏まえて更新したものです。

出資の概要

出資方法	第三者割当増資による募集株式の引受け
引受株式数	131,004千株
出資金の額	149,999百万円
出資比率	8.32%
出資金の払込期日	2021年3月29日(月)